

講師プロフィール

日比野 直彦 (ひびの なおひこ)



【現職】 政策研究大学院大学 准教授

【学位】 博士（工学）

【専門】 社会基盤計画、交通計画、地域計画

【略歴】 1999年—2004年 東京理科大学大学理工学部 助手
2004年—2007年 財団法人運輸政策研究機構運輸政策研究所 研究員
2007年—2010年 政策研究大学院大学 助教授
2010年—現在 政策研究大学院大学 准教授

【社会的貢献】

今後の東京圏を支える鉄道のあり方に関する調査研究（（一財）運輸政策研究機構）

30年後の東京圏の将来像と鉄道の課題ワーキンググループ 委員

鉄道とまちづくり、交通相互の連携方策ワーキンググループ 委員

高速鉄道東京8号線事業化検討調査委員会 委員（（一財）運輸政策研究機構）

東京圏における鉄軌道整備の現状把握と今後の方向性の検討に関する調査検討会

需要予測ワーキンググループ 委員（（一財）運輸政策研究機構）

都市鉄道の需要予測手法の精度向上に向けた勉強会 委員（（一財）運輸政策研究機構）

首都圏空港将来像検討調査（（一財）運輸政策研究機構）

航空需要予測および空港アクセスに関するワーキンググループ 委員

DMVの導入・普及に向けた検討会 委員（国土交通省）

首都圏空港航空需要予測手法検討委員会 委員（国土交通省）

東京国際空港耐震調査における検討会 委員（国土交通省）

企画競争有識者委員会 委員（国土交通省）

土木学会創立100周年事業実行委員会 委員兼副幹事長（（公社）土木学会）

土木学会将来ビジョン策定特別委員会 委員兼副幹事長（（公社）土木学会）

アジア交通学会 幹事

ほか多数

東京圏における都市鉄道の課題と 新空港線「蒲蒲線」整備に向けて

政策研究大学院大学

日比野 直彦

1. 東京圏における都市鉄道の政策・研究の課題

- 東京圏の都市鉄道計画
- 高齢社会への対応
- 都心部開発への対応
- 列車遅延対策
- 安全・安心かつ高サービスの提供

2. 少子高齢化を考慮した都市鉄道の需要推計

- 急速に高齢化する日本
- 年齢階層別・目的別・交通量の推計
- 時空間的に異なる旅客数の変化

3. 東京都区部の年齢構造の時系列分析

- 路線により異なる高齢化の進展
- 多世代ミックス施策のターゲットは20・30歳代
- 急速な高齢化の危険性がある地域

4. 新空港線「蒲蒲線」整備に向けて

- ポテンシャルを活かす
- 羽田空港の機能強化と空港アクセス
- 若者にとって魅力のある「まちづくり」
- 徹底的な分析と夢のあるビジョン
- 整備に対する覚悟と責任